



—ぼいす—
Voice

東北関東大震災で被災された方々に
心からお見舞い申し上げます。

四谷四丁目界限

10



田安鎮護稲荷神社

11



「笹寺」境内
四谷観進角力始祖記念碑

12



四谷四丁目交差点夜景

10

11

霞ヶ丘町界限



地域の方が描いて下さった昔の霞ヶ丘町のスケッチ

現在の霞ヶ丘町



馬頭観音碑



銭湯と言えば
番台！



(蓬菜湯)

銭湯のお話は8ページをご覧ください。



こんにちは町会長さん！

皆様のまちの町会長さんに、わが町の魅力を語っていただきます。

今回は霞ヶ丘町と四谷4丁目です。

(ご紹介する町会は町会連合会で随時決定されています)

Q1 名物名所、ご自慢をお教えください！

霞ヶ丘町町会

神宮外苑・絵画館・国立競技場・神宮球場・神宮スケート場の住所は霞ヶ丘町です。古くから公的な施設がある場所に位置している団地内には近衛歩兵連隊場の名残りの馬頭観音碑があります。また、世界的に有名な蝶の収集家曰く「都内では大変珍しい蝶が生息している貴重な場所です」とのこと。都心とは思えない緑豊かな場所です。

四谷四丁目町会

当町四番地の通称「笹寺」の境内に「四谷勲進角力始祖」の記念碑があります。これは寛永元年（一六二四）明石志賀之助一行が当寺境内で晴天六日間の興行を行った碑で、当寺は興行相撲発祥の地として今日の大相撲の原点です。



明石 志賀之助（あかしがのすけ）江戸時代前期に存在したとされる力士。従来の力技だけでなく相撲の技に関して研究し、基本となる四十八手の技を考案した人物と云われる。

月岡芳年「美勇水滸伝」（1867）より

Q2 とっておきのお話や人気行事は何ですか？

霞ヶ丘町町会

隔年で団地内行事とバス旅行を交互に開催しています。もちつき、節分など日本古来の伝統行事の灯を絶やさめよう皆さんで楽しみながら継続しています！

四谷四丁目町会

二月の「二の午」の日は当町の守護神「田安鎮護稻荷神社」の祭礼です。子ども中心の楽しいお祭りです。

Q3 ずばりどんな町ですか？ PRをどうぞ！

霞ヶ丘町町会

町会員みんなで力を合わせているのでコミュニケーションがバッチリ！です。月に一度の全体清掃やリサイクル活動など活発に行っています。「無縁社会」とは無縁な人情あふれる町会です。

四谷四丁目町会

江戸時代に田安徳川家の下屋敷でしたが明治維新後（明治五年七月）に下屋敷跡地に町屋ができ、永住町と命名されました。後に塩町三丁目と合併して四谷四丁目となり、明治以来今日まで町民一体となって安心安全の町づくりを行い住みやすく楽しい町です。

教えて地区協！

みなみもと町公園に作られる
ビオトープ計画について

声

「みなみもと町公園」を新宿区が生き物と親しめるように施設整備するとうかがいました。完成が楽しみですですがどのような計画が検討されているか教えてください。

冒険遊びの会、少年野球でおなじみの「みなみもと町公園」。平成22年12月、新宿区よりビオトープの整備計画が発表されました。新宿区立公園では2番目の整備となるそうです。そこで新宿区みどり公園課みどりの係担当者に整備計画について概要をつかがいました。

Q1 意見交換会での主な意見を教えてください

A 区では地域住民、公園利用者と三回にわたり意見交換会を開催し様々な意見を頂戴しました。主な意見をご紹介します。

意見1 整備場所はここで（公園北斜面）よいと思います。ただ、この場所だけでなく、周囲にもつながるような整備してほしい。また、日本庭園のように造られた（形式美に）整備をするのではなく、里山のようなイメージ（自然な）にしてほしい。

意見2 池を作った当初から生き物を導入しないということでは、水生生物（例えば、メダカやタニシなど）は入ってきにくいのではないかと。誘引となる若干の生き物の導入を検討していただきたい。

意見3 小さな子どもも、利用する公園なので、安全面への配慮は充分考えて下さい。

Q2 意見について区ではどのように計画に反映する予定ですか？

A 周りの環境に配慮して（にじみ出すような）新しく整備した場所に違和感がないよう植物等を配置する方針です。安全面については、池の水深、手すりの仕様、夜間照明の方法など、配慮した設計を計画します。また、生物の導入について検討していきます。

Q3 工事着工から完成までの予定を教えてください。

A 工事の時期は確定していませんが、平成23年の秋以降になる可能性が高いと考えています（工事を行うにあたり、必要となる届出や手続きにかかる期間が平成23年3月現在未確定なため）。

なお、工事にあたって、公園の利用できなくなる部分や期間が少なくなるよう、現在工事の方法などを検討しているところです。実際に工事を行う際には、公園の利用状況を踏まえて工事期間を設定するように努めるほか、近隣の方々には事前にお知らせをする予定です。



「自治」を考える

「じっくり丁寧な議論をしよう」「区民による区民のための条例を創ろう」「多様な新宿らしさを出そう」という想いを基に始まった制定への道程は多難で「区民検討会議」は59回の開催、会議の進行方法などを話し合った運営会は62回の開催をかさね、1回の会議が3時間を超えることもしばしばだったそうです。今号では粘り強く討議された条例誕生の裏側を四谷地区協議会から代表として参加した委員より報告いたします。

(このシリーズは次号以降、不定期掲載となります。)

自治基本条例の

制定とその意味

平成20年7月に始まった「区民検討会議」では、「検討連絡会議」に示す自分たちの案の検討にあたって、次の三つのことを考慮の上討議し合意形成を行いました。

一つ目は、条例を流行だからつくるのではなく、「地域の現状はどうなのか」、住民のニーズつまり何を求めているのかをくみ取り、それを地域のルールとして法的な形にすることだと考えました。

二つ目は、まち(地域)の「個性」をど



区民検討会議
(各10地区協議会の推薦10名、町会連合会からの推薦3名、NPOの推薦3名、公募の16名の構成)
検討連絡会議
(区民委員6名、議員委員6名、区職員委員6名の構成)

う生かし、それをどう反映させるかを考えました。自然、歴史、文化、風土など、地域が大切にしてきたものを条例に反映させることを意図しました。

三つ目は、条例づくりを住民・区民と区議会、区と一緒に考えることを大事にするためにこれからの「まち」や「区議会や区」がどうあるべきかを議論し、「まち」の将来像を明らかにするというプロセスを踏みました。

この条例の制定の特徴に、区民、区議会、区(行政)の三者が「検討連絡会議」と言う同じテーブルにつき、数による決着を行わず討議を尽くし、多様な方法で区民の考えを確認したことが挙げられます。これらは、「区民検討会議」にも共通することで、区民検討委員の意見を丁寧に確認し、全体で合意形成がされたことに、大きな意義があったと思います。

特に激論になった検討項目を振り返

ると、「区民」の定義について、繰り返し話し合いをしたことです。住民自治(地域づくり)を行っていく中で、住民(新宿区に住む人)だけでなく、新宿区で働く人や活動する人などを条例上どのように扱うかについて白熱した議論が交わされ、最終的には特に住民を尊重する必要があることが強調され、かつ区民(住む、働く、学ぶ、活動する者及び活動する団体)が地域づくりを行っていくという考え方にまとまりました。

また、住民投票の項目では、投票権者の年齢要件について先行事例等を参照し、長時間議論を尽くし、その要件を18歳以上にするとすることに合意し、地域自治組織については、地域づくりを行う主体は区民であることを強調し、地域の区分ごとにその組織を置くことができるように規定しました。

そして、地域区分の規模、新たな地域自治組織の在り方については引き続き議論していくことにしました。既存の様々な団体がどのように連携しあっているのかなどに関しては、別の条例を設けることとし、そこでの論議に委ねることとしました。

さらに、議会や区が取り上げている条例の項目とは別に、安全・安心、教育、子どもといった区民の日常に直結する項目について、熱い議論が交わさ

れました。

「区民検討会議」で激論になった諸点は、「検討連絡会議」でも多くの時間を割いて討議しました。「区民検討会議」の想いを「検討連絡会議」に届け、また、「検討連絡会議」からのフィードバックを受け、検討を重ねました。その結果、平成22年10月14日の区議会本会議で新宿区自治基本条例が可決・制定されました。

条例には、区民が区政の情報を知る、公共サービスを受ける、区政に参加する、生涯にわたり学ぶ(これは本条例の特徴のひとつです。自治の担い手として生涯にわたって学習することが必要です)などの権利が定められています。これだけ「区民の権利」を明確にしている条例はあまりないと考えます。そして、基本理念に照らし社会のニーズに対応できる「進化する条例」ともなりました。

「区民検討会議」の活動は、平成22年12月で終わりました。条例制定されたと言っても、これからが始まりです。地域にどのように周知、浸透され、活かされていくかを見守っていくことと、私たちが区政に対してもっと積極的に関与(参加)していくことが今後必要であると考えます。

自治基本条例連絡会議委員
(四谷地区協議会推薦)

高野 健

主な活動報告一覧

内 容

歴史・文化を学びながら、同時に地域の方にテーマにそって語っていただき、DVDに記録しています。の心は大切な「まちづくり」の礎と考え、皆さんと記憶がら、四谷のこれからを考えます。

旧跡、誇れる人物、個人の思い出深い品々、などを応募「お宝」にまつわる記憶を共有する楽しい活動。「我が家「四谷の財産」です。

「条例の役割とは？」地域の方に条例を理解いただけるよう説明会を開催し、広報誌「声」を通し発信しました。

宿内藤分水散歩道、三栄町複合施設等、特に四谷地域に画工事について地域の声を反映した意見を積極的に発言域を結ぶパイプラインの一端を担えるよう努力しています。

少年育成委員会「あいさつ運動」と協働し町会、企業、力をいただき小中学生を地域で見守る活動。のお散歩がてら子どもたちの様子を見守っていただく見躍中です。

ても四谷で楽しく暮らしたい」という地域の皆さんの声内6ヶ所で1年を通して、毎週もしくは隔週に体操教室会、四谷地区スポーツ交流委員会を中心に実行委員会をンティアで運営しています。また、区高齢者サービス課新宿いきいき体操の普及にも貢献しています。

子育て関連団体が実行委員会を結成し地域の子育て情報から親子が楽しめるイベントを開催。協議会も応援参加す。

学校、四谷第6小学校の児童と町会を通して参加いただくのおとなが協力し、路上（プランター）で季節の花を動。四谷駅前から区民センター前までを地域のおとなから子が協力し一斉に清掃活動をするまち美化活動。

らしの売り口上でも有名な江戸野菜「内藤八つ房とうが活を目指し「四谷地域で育ててみましょう」と呼びかけ今春は種から育てることにチャレンジします。メディアが殺到したホットな話題の活動です。

「もしも…」を救うために四谷消防署の協力を得て講座期的に開催するので復習受講できることも好評。また大備えた危機管理情報を「声」を通して発信。

始まった四谷29町会のご紹介、行政・協議会・他団体び地域の方からの「声」を発信しています。また、「四がし」コーナーは「毎回楽しみ」と好評です。

光まちづくりアドバイザーを招き勉強・討議を重ね「四ガイド」の実行組織準備会が発足しました。四谷に眠る化・物語を地域住民自ら紹介したいと考えています。新館、レガス新宿観光課にも協力を得ながら**四谷ならではの展開し、地域活性に貢献できるように着々と準備中！**

しかしながらこの5年間で町会を始め多くの住民の皆様、地域団体、企業、在活动されている方々より心温まるご協力をいただき今日の協議会に成長させていただきました。ここにあらためて感謝申し上げます。

協議会活動の原動力は「地域を想う心」です。今後もこの心を大切に、行政と連携し自治を目指すことが大きな課題でございます。

只今、本年5月の第4期発足に向けて準備中です。地域の皆様におかれましてはぜひ、協議会の活動をご理解いただき、尚一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。



第4期四谷地区協議会に向けて「地域を想う」

四谷地区協議会会長 大熊 勝

第3期四谷地区協議会は地域の皆様に支えられ、このたび無事に活動を終えます。思い返すと新しい自治組織として誕生した「協議会組織」に当初、地域全体が戸惑いを隠せなかったことも事実です。



四谷小学校での植替えの作業



四谷第6小学校花いっぱい運動記念写真



四谷530(ゴミゼロ)デー



四谷の観光まちづくり準備中



内藤とうがらし収穫風景



赤く実った内藤とうがらし



救命講習会の様子



赤ちゃんのもしもに備えた実技演習



四谷学（語り部は地域の方）



東京新聞に掲載されたお宝さがし活動の記事



お宝さがし実行委員会



四谷ひろばでのシニア健康体操



育成会あいさつ運動に親子でトン汁を食べながら参加



子育て応援イベントでのトン汁調理風景



子どもの安全を見守るパトロール風景



地域をつなげる広報誌「声」

ご一緒に活動しませんか！

第4期 四谷地区協議会委員募集

あなたの声が四谷を変える！

区民の区政参画の場

地域課題解決の場

【町会・自治会】から
推薦いただいた方

地区協議会の
構成メンバー

【公募】ご自身で
応募いただいた方

【各関係団体】 ●地域センター運営委員会 ●四谷ひろば
●商店会 ●民生児童委員協議会 ●青少年育成委員会
等の地域団体から推薦いただいた方

- 1 応募できる方及び募集人数（団体推薦枠は各団体に依頼中です）
四谷地区（四谷特別出張所管内）に在住・在学・在勤、
または四谷地区で活動している方。
公募30名程度（任期2年。無報酬） ※応募多数の場合は調整させていただきます。

- 2 申込期限
平成23年4月26日（火）まで

詳しい内容につきましては裏面事務局までお問い合わせください。

活動名

協議会主催版
「四谷学」
（地域を識る勉強会）

四谷地域の
思い出を
「温故知新」
を共有しな

四谷お宝さがし

地域の名所、
いただき、
のお宝」は

「新宿区自治基本条例」
の周知

「自治とは？」
う協議会で

区政関連への意見

玉川上水新
関る区の計
し、行政と地

四谷子ども見守り隊
四谷ワンワン子ども
見守り隊

四谷地区青
行政にご協
また、愛犬
守り隊も活

高齢者のための
転倒予防体操講座

「年をとっ
を大切に管
を開催。町
組織しボラ
と連携して

子育て応援事業

四谷管内の
を発信しな
していま

まち美化活動

- 四谷花いっぱい運動
- 一斉清掃 四谷530デー

- 四谷小
いた地
育てる運
- 年2回、
どもまで

「内藤とうがらし」を
地域で育成する活動

七味とうが
らし」の復
ています。
からも取材

防災・地域安全

乳幼児の
を開催。定
規模災害に

協議会広報誌「声」
（ボイス）の発行

今年度から
の情報、及
谷のお宝さ

観光まちづくり

東京都の観
谷の観光
歴史・文
宿歴史博物
の『観光』

第1分科会

第2分科会

第3分科会

課題別

広報

準備会

連携する観光 ～動き出した四谷の観光～



四谷地域商店街活性化事業（四谷地域商店街活性化委員会）

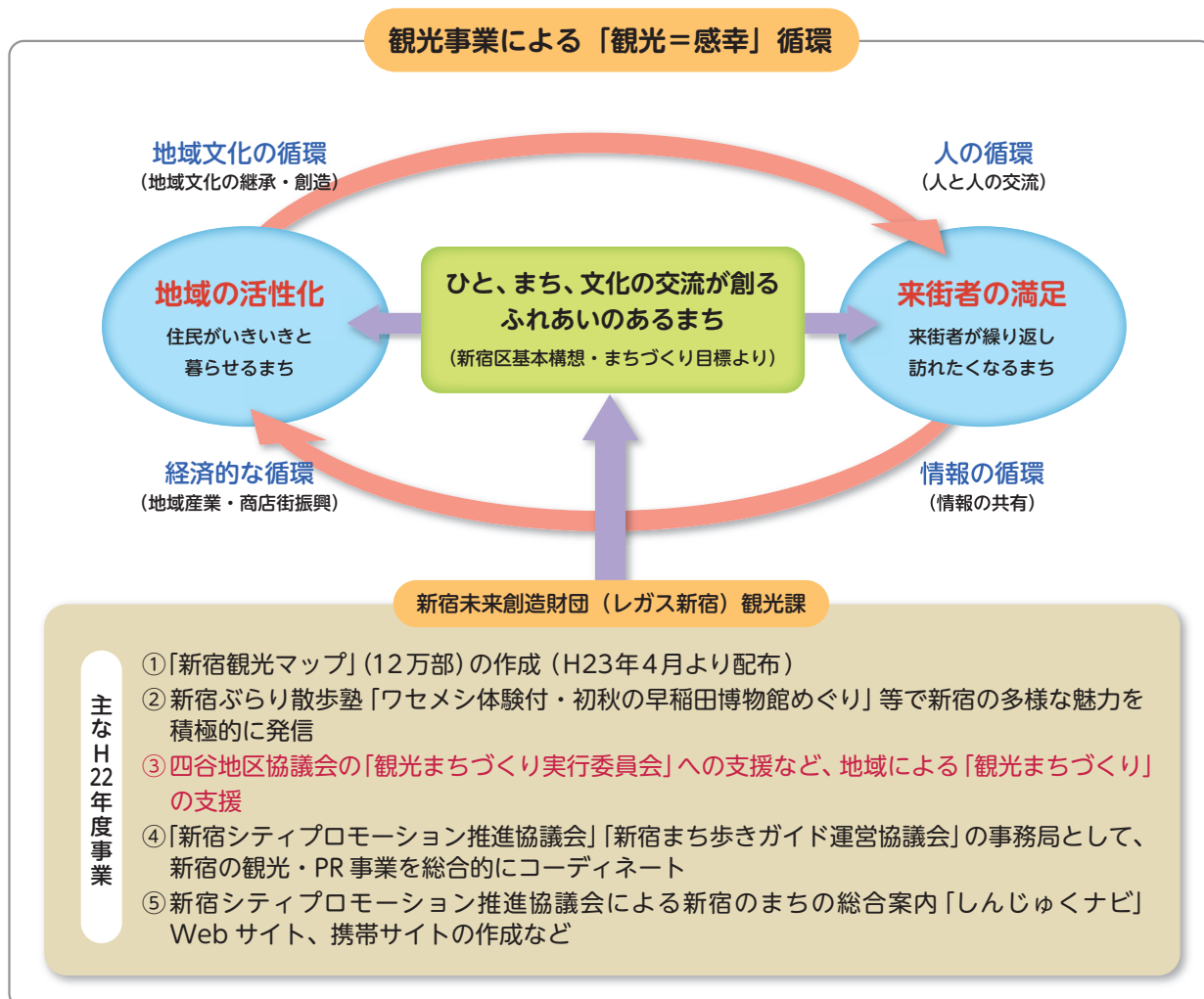
東京商工会議所新宿支部と四谷地域商店会委員による四谷地域商店街活性化委員会は3年計画で同活性化事業に一昨年より取り組んでいます。

四谷地区への来街者を増やし、地域と商店街の活性化を目指して「歩きたくなる街四谷タウン」を標榜に、まち歩きによる四谷の魅力の発信を行っています。初年度は同名ホームページ (<http://yotsuya.info/>) の作成を行い、魅力ある四谷の情報を知ってもらって、まち歩きで訪れてもらえる様にポイントやコースの紹介をしています。二年度目の今期はホームページの蓄積を踏まえた「四谷探訪マップ」を12月に刊行し、3つのまち歩きコースを紹介。三年度目の来期は上記ホームページ・マップを使って四谷地区協議会観光まちづくり実行委員会が3月より毎月行うまち歩きガイド養成を兼ねた「四谷の観光まち歩き」に参加協力をします。四谷地域で動き始めた様々な観光事業との連携を準備していきたいと考えています。

観光事業で地域に「感幸」の循環づくりを目指します（レガス新宿観光課）

新宿の観光事業をより効果的に推進するため、22年度より公益財団法人新宿未来創造財団（レガス新宿）に観光課が新設されました。

近年、まちづくりの活動は、来街者も含めた「観光」という切口で取り組むことにより、大きくその可能性を拓いています。財団観光課では、「地域の活性化」と「来街者の満足」のバランスを取りながら、新宿区と連携し、地域に図のような「観光＝感幸」循環を作りだすことを目指しています。地域の皆さんとも、これまで以上に緊密な連携が必要となって参ります。今後ともどうぞよろしくお願い致します。



体験!

転ばぬ先のストレッチ講座

若葉地区会場編

声

若葉地区ではマンション集会所をお借りして開催しています。今回、広報編集委員が7回目を迎える講座に、皆様の声を集めにおじゃましました！ 冬至の寒さの中背中を丸くして取材会場に向かいましたが…



冬の日差しが大きな窓越しに教室を暖かく包んでいる中、色とりどりの風船と参加者の歓声が元気に飛び交っている光景が印象的でした。ひとしきり汗をかいたあとでお茶をいただきながら、みなさんのお話をうかがいました。

「家に帰っても続けているわよ。寝ながらもできるの」

「とても楽しい！けれどもこれ以上きつくなると大変かも…」

「このところ体調が良くなって（肩が）こりにくくなったの」

「きれいになったわよ」と、言われるまでには時間がかかるわ

ネ」（大爆笑）

転倒予防の運動は地味な運動というイメージですが、笑いもお口の体操というユニークな先生の指導でとにかく楽しい講座でした。ご近所の方のご参加お待ちしています！

※次回は新宿地域交流館におじゃまします。

他の会場の様子

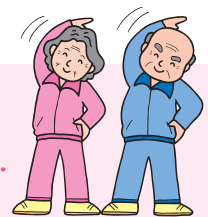


霞ヶ丘町会体操教室新年会風景



新宿地域交流館ストレッチ体操

体操教室は下記会場で開催しています。どの講座も先生に気軽に質問でき、いつからでも参加できます。



四谷地区協議会主催体操教室一覧

会場名	開催日	開催時間	参加料
四谷ひろば	毎週火曜	10:30～11:30	1回 200円
花園小学校・四谷中学校	隔週土曜	10:00～11:00	無料
新宿地域交流館	第2・第4木曜	10:30～11:30	1回 200円
霞ヶ丘町会会館	第1・第3木曜	10:30～11:30	無料
若葉地区	第2・第4水曜	10:00～11:00	無料
信濃町シニア活動館	毎週火曜	10:00～11:00	1回 200円

※開催日・参加方法など詳しいお問い合わせは、裏面事務局まで。

四谷のお宝さがし

四谷のお宝さがし実行委員特別企画



まちのお宝

「銭湯」

大研究



まちのお宝には様々な形がある。今回調査したのは四谷地区にあるすべての銭湯、と言っても現在営業しているのはわずかに3軒に過ぎず、それも、客の減少、後継者不在など課題が多い状況である。昭和30年代には四谷地区には18軒の銭湯があったそうだが、この50年くらいでなんと15軒が店を畳んでしまったのだ。

銭湯は、江戸時代には、庶民の大衆娯楽の一翼を担い、明治から昭和にかけては日常生活における保健衛生と日々の疲れを水（お湯）に流す癒しの場として、常に地域の交流の場であった。銭湯の建物は、昔からお宮のような造りをしているものが多いが、やはり寺社同様に庶民の健康と幸福を司る守護神として、地域には不可欠の存在なのである。

蓬萊湯

昭和30年頃創業。建物は伝統的な宮型造りで、屋根上には立派な煙突が聳え立っている。新築当時は、地域住民もさぞ誇らしく見上げたことであろう。ところが、入り口を入ると中が荘厳である。脱衣場は、設立当時のままで、木の平天井は重厚で、番台に座ったご主人が大きく頼もしく見えます。浴室には壁面いっぱいに富士山のペンキ絵が描かれ、「湯玄」の境地に浸れる。

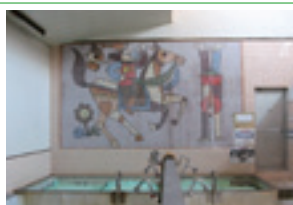
住所	〒160-0004 新宿区四谷4-13
TEL	03-3351-7494 (営業時間内にご連絡ください)
定休日	毎週金曜 ※月1~2回、定休日以外の 月曜日休みあり
営業時間	15:00~24:00



若葉湯

地域住民に親しまれているという点ではおそらくこの若葉湯が一番だろう。戦後まもなく創業し、今の建物は昭和43年に建てたものだという。常連客が多く、風呂仲間の溜まり場となっている。若葉湯が愛される理由は、お風呂の質にあると見た。というのは、ここで使用する水は、井戸水に水道水を足して、それを薪で沸かしている。それがやわらかな入浴感を生み、客は至福の時を過ごすことができるのだらう。薪の風呂は、護摩を焚き煩悩を払うことに通ずるとすれば、大変ありがたいことである。

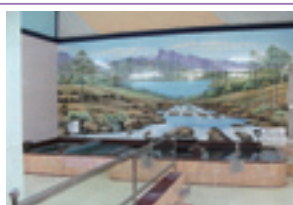
住所	〒160-0011 新宿区若葉2-11
TEL	03-3351-8847 (営業時間内にご連絡ください)
定休日	第2金曜
営業時間	15:00~24:00



塩湯

創業は、大正7年と古いが、四ツ谷駅に近く繁華街に隣接していることから、客層は幅広い。そのせいか、進取の気象に富み、設備等の改善を惜しまず、モダンを取り入れることを厭わない。人気のジェットバスはもとより、2年くらい前に浴槽の湯を循環させ濾過殺菌する装置も取りつけた。好評なのがラベンダー湯。ラベンダーはよい香りと傷の治療効果もあり、古代ローマでは常にその香りを浴場全体に漂わせていたという。

住所	〒160-0008 新宿区三栄町1
TEL	03-3351-9179 (営業時間内にご連絡ください)
定休日	毎週月曜
営業時間	14:45~23:00



四谷の3つの銭湯はどれも素晴らしく、甲乙は付けがたい。コンビニ、自販機が街を席卷し、人と人の生のふれ合いがどんどんなくなってゆく今日、銭湯こそ人が裸で付き合う究極のコミュニケーションの場であり、そこにお宝の源泉があるのではないだろうか。

編集・発行

四谷地区協議会

【事務局】(四谷特別出張所内)

〒160-8581 新宿区内藤町 87 番地
電話 3354-6171
FAX. 3350-9403
E-mail : <http://www.city.shinjuku.lg.jp>

※本号は地震発生以前に編集いたしました。
次号では防災関連の特集を組む予定です。

次号は平成23年10月発行予定です。

「楽しかった!今年も育てたい!!」
「今年は、いつ、どこで苗をもらえるの?」
「四谷地域に住んでいないけれども育てたい!!」

早くも事務局に
そんなお声が届いています。
そこで...

話題の
内藤とうがらし
Hot 情報を
お届けします



四谷地区協議会「内藤とうがらしを地域で育てる」活動 平成23年度計画概要

- ① 純種の八房とうがらし 1000 苗を只今専門農家に育成依頼中!
- ② 八房とうがらしの苗を 100 円で販売します!
- ③ 「種から育てるとうがらし」プロジェクトも開始します!
- ④ 地域で連携したイベント・お料理講習会を開催します!
- ⑤ 四谷地域外の新宿区民の方にも育てていただけるよう計画中です!
- ⑥ 内藤とうがらしの育て方、楽しみ方がわかるガイドブックを作成中です!
- ⑦ 配布時期は 5 月を予定しています! (生育状況によります)

申し込み等詳しいお知らせは町会掲示板、回覧などでお知らせします。
みなさん楽しみにお待ちください!

※詳しいお問い合わせは 4 月下旬に事務局まで。